

2011年(平成23年)度

事 業 報 告 書

自. 平成23年4月1日

至. 平成24年3月31日

公益財団法人

ベルマーク教育助成財団

注記) 公益財団法人へは2011年6月1日に移行登記したため、今回の事業報告の対象期間は2011年6月から2012年3月だが、前年度比較などを同じスケールで行うため、データの扱いは2011(平成23)年4月から2012(平成24)年3月とした。

(1) 参加団体の集票点数

2011年度の1年間の集票点数は、5億791万点で、前年実績を1813万点上回りました。伸び率は4%でした。2007年以来5年連続して増加し、5億点を超えたのは04年度以来7年ぶりになります。

(2) 教育設備品購入額

年間のお買いもの総額は4億9108万円で、予算額を892万円上回りましたが、前年度決算比では2786万円の減でした。これは参加団体が買い物を控え、東日本大震災支援の友愛援助寄付(約5900万円)に回したことが大きな要因と思われる。

(3) 参加団体の変動

参加団体は、2012年3月末現在、28,339学校・団体で、前年比69の減となっています。世帯数では約880万世帯になります。参加児童・生徒数は約980万人で、この1年間で10万人ほど減少しました。特記事項として、2006年度から参加が可能になった公民館の登録数が100を超えました。

年度末の学校種別の内訳は以下の通りです。

	(参加数)	(全国総数)	(参加率)	(増減数)
小学校	14,981	21,752	68.9%	-40
中学校	6,690	10,755	62.2%	-23
高校	1,175	5,062	23.2%	-5

幼稚園・保育園、大学等の内訳は以下の通りです。

	(参加数)	(増減)
幼稚園・保育園	5,315	-27
大学	71	+8
公民館等	107	+18

(4) 東日本大震災・被災校援助事業

【緊急1次援助】

4月に、ノート10万冊、鉛筆10万本、パステルクレヨン(16色)3000セットを、岩手、宮城、福島、茨城の県教育委員会を通じて、被災校に届けました。支出額約800万円で、文

具関連の協賛会社7社に、品物の確保及び価格面で協力していただきました。

【被災校援助プロジェクト(2次援助)】

「被災校援助プロジェクト」として、岩手、宮城、福島、茨城4県の被災した小学校、中学校、特別支援学校合計257校に、1校あたり50万円相当の教育設備品・教材を贈りました。被災学校からの申請方式で、6月に207校を決定、さらに10月に市町村教育委などの推薦に基づいて50校を追加しました。

各学校が希望する設備品を購入し、年度末納品を希望した2校を除き、昨年12月までに届けました。援助規模は1億2850万円相当になりますが、協力会社への低価格での提供要請と相見積もりを徹底し、支払い実績額は9900万円でした。

援助資金は、参加校・団体からの緊急友愛援助寄付金、へき地学校設備助成費の被災地重点配分、海外援助費の圧縮、災害援助予備費、協賛会社キューピー特別寄付金、一般の寄付金等を充当しました。

【緊急友愛援助の呼びかけ】

ベルマーク運動参加校・団体に、ベルマーク預金から直接、震災援助への寄付を呼びかけました。この結果、3月末日現在で総額は5900万円余の申し出がありました。うち4000万円を被災校援助プロジェクト(2次援助)の資金に致しました。残余は翌年度に繰り越しました。

【震災援助寄贈マークの呼びかけ】

運動参加校以外には、「ベルマーク収集で震災復興支援を」と呼びかけました。個人はもとより、ヤマト運輸などの企業の協力もあり、3月末までで集計済み分が1300万点余になりました。仕分け・集計はPTAなどにボランティアでお願いしています。

集計されたマークは、第1回配分として被災した運動参加校149校に各4万点ずつ、幼稚園・保育園13園に10万点ずつを配分致しました。なお別途、集めていたマークが津波で流されてしまった8校に5万点ずつお見舞いとして贈りました。

【復興支援事業報告会の開催】

2011年11月29日、PTA、協賛会社、協力会社はじめ、ベルマークを通じた震災復興支援に協力していただいている皆さんに、財団がどんな援助をしているかをフィードバックするために、東京・築地の朝日新聞浜離宮小ホールで、「報告会」を開催しました。約300人の参加がありました。朝日新聞広告局とも連携し、朝日新聞紙上でも1ページ特集を掲載しました。

(5) 教育援助事業

2011年度の教育援助事業は、大震災の援助を優先するため、当初計画を大幅に変更して実施しました。

【へき地学校援助】

当初計画では全国100校を対象に、各学校が希望する視聴覚機器やスポーツ用具などの設備品・教材30万円相当分を贈る計画でしたが、この援助予算を大震災で被災した地域に重点配分し、支援に充てるように変更しました。この結果、被災校プロジェクト援助校257校の中に、へき地指定校が39校含まれました。それぞれ50万円相当の援助品を贈りました。当初計画では、岩手、宮城、福島、茨城県へのへき地援助は合計で10校を予定していました。

一方、ソフト援助は予定通りに募集し、一輪車の講習会12校、理科の実験教室を5校、走り方教室は3校、お絵かき画教室3校、ミュージカル公演を2回実施しました。

【特別支援学校援助】

当初計画通り、養護学校20校、盲学校19校、聾学校15校の特別支援学校への援助と病院内学級4校に学校教材・備品をそれぞれ贈りました。養護学校には学校が希望する30万円相当の設備品、盲学校には携帯型拡大読書器、ろう学校には教材提示装置、病院内学級にはパソコンと自習用学習ソフトを贈りました。

【友愛援助・海外援助】

2010年度の第13回友愛援助で募集した6事業（ハイチ地震含む）に対する寄付金301万円を元にした事業と、別途財団が助成してきた1事業を合わせた途上国への教育援助は、当初予算で総額1250万円を予定していましたが、大震災に伴って各団体への援助額を修正、650万円に縮小して実施しました。事業の実施は日本ユニセフ協会、ジョイセフなどのNGO団体に委託しました。

▼事業の内訳、委託団体は次の通りです。

★アフガニスタンの「寺子屋プロジェクト」及びハイチ地震支援事業（日本ユネスコ協会連盟）	100万円（2事業合計）
★アフガニスタンの子どもたちへの保健教育活動（ジョイセフ）	100万円
★カンボジアの農村の養育支援（日本ユニセフ協会）	50万円
★ラオスの学校図書室整備事業（ラオスのこども）	100万円
★マレーシアでの「子供の森計画」（オイスカ）	200万円
★東ティモールの小学校保健プログラム普及プロジェクト（シェア）	100万円

【海外日本人学校援助】

海外日本人学校・補習授業校の援助には200万円を計上していましたが、予算を震災援助に回すため、今年度の援助を見送りました。

【災害援助：台風12号】

昨年9月の台風12号で大きな被害が出た和歌山、奈良、三重の3県の小学校、中学校計22校に、それぞれ30万円相当の希望する教育設備品を贈りました。実算額は483万円でした。

【表彰事業】

朝日のびのび教育賞に「ベルマーク賞」が新設され、長野県松川村立松川中学校の「安曇野ちひろ美術館でのボランティア活動」に50万円の副賞賞金を授与しました。これまでは受賞5団体全部に各20万円ずつ贈っていましたが、表彰規定等の変更があり、「子どもたちが中心のボランティア活動実績」などを基準に、1校をベルマーク賞に選定することになりました。他4団体には朝日新聞社が50万円の副賞賞金を贈ります。

(6) 協賛会社・協力会社

2012年2月から「NGP日本自動車リサイクル事業協同組合」が新しく協賛会社になりました。リサイクル部品の品質保証シールにベルマークがつきます。ベルマーク番号は「76」です。

協賛・協力会社とも脱退はなく、協賛会社は63社、協力会社は15社になっています。

(7) 運動推進事業並びに広報宣伝事業

【運動説明会】

47都道府県の94都市で、のべ102回の開催を予定していましたが、東日本大震災の影響で関東甲信越以北の53会場を中止せざるを得ませんでした。地震、津波の被害、交通網の遮断に加え、余震や原発事故による放射能災害のおそれ、計画停電の可能性など、不安定な状況が続いていたため、決断致しました。

開催できなかった会場に参加を申し込んでいた2087校には、通常のベルマーク運動紹介映像と集票活動の実践マニュアル編を加えたDVDを制作し、送りました。このDVDは距離的な問題等から説明会に参加出来ない人たちにも貸し出し、「自主勉強会」をしていただけるように致しました。約160件の申込みがありました。

静岡以西の49会場は、予定通りに開催し、2552校、6896人の参加がありました。ちなみに2010年は102会場で、5391校、1万6230人の参加がありました。

【教育応援隊】

「子供たちにいろいろな体験をしてもらおう」企画で、再生5カ年計画の目玉事業として創設し、初年度は「ベルマーク版オーサー・ビジット」、「ミズノスポーツ教室 走り方」、「絵本にシールを貼るボランティア」の3事業を実施しました。一部を参加学

校のベルマーク預金から負担してもらい、残りの費用を財団が補助する事業です。

オーサー・ビジットは朝日新聞社との共催で、さかなクン、陸上の朝原宣治、登山家の野口健、絵本作家の中川ひろたか、音楽家の青島広志の5人の先生で出前授業をしました。ミズノスポーツ教室は13校、絵本シールボランティアは5校で実施しました。

【標語コンクール】

ベルマーク運動参加校の子どもたちや親を対象に、運動への意識を高めてもらおうと募集し、優秀作品を表彰しました。最優秀作品は「ベルマーク きればきこえる ありがとう」を選び、この標語をテーマにしたポスターを製作し、2012年度資料と一緒に参加学校に配布しました。

【新聞紙面等での運動PR】

朝日新聞の各地域版に毎月「ベルマーク便り」のカットで、マークを送ってきた学校、教育設備品を購入した学校名などを掲載しました。今年は震災の影響で縮小になりましたが、8月には「ベルマーク運動 今年も教育助成」のお知らせを全国版に掲載したほか、地域版では援助が届いた様子などが紹介されました。

また広告特集として2012年2月9日付朝日新聞全国版に2ページのカラー特集を出稿しました。さらにタレントの見栄晴君（浅井企画）による集票活動のPRをはじめ、エフエム東京、TBSテレビのクイズ番組などで紹介されました。

【ベルマーク一覧表】

B4判、カラー刷り。参加校の児童・生徒を通じ全家庭、新参加校への送付やベルマーク説明会での配布分などもあわせて984万部製作、さらに見やすいB2判のポスターにして、全参加校・団体に配布しました。

【ベルマーク手帳】

B5判、カラー刷り。9万5500部製作。全参加校・団体のほか、説明会、新規参加団体等に配布しました。

【お買いものガイド】

B5判、カラー刷り。4月（前期）、10月（後期）合わせて7万5700部製作し、全参加校・団体、説明会、新規参加団体等に配布しました。

【ベルマーク新聞】

ベルマーク新聞の発行回数は2011年度も年4回でした。ブランクセット判で原則8ページ。4月号は、50周年記念企画事業の報告記事などの増加と協賛会社からの全面広告注文があったため、2ページ増とし、10ページにしました。内容的には、

緊急友愛援助申込み校名やマーク寄贈者名の掲載なども含め、やはり大震災の援助関連が中心になりましたが、教育応援隊の様子、協賛会社の商品なども紹介しました。発行部数は8～10万部。参加PTA・団体、購読希望者に送りました。

【ホームページ】

最近の解析データでは、2万3000人のユーザーがおり、月平均20万ページビューになっています。震災援助情報や協賛会社の新商品などもスピーディにアップし、PTA等への速やかな情報発信に努めました。

【大台達成校に感謝状等】

ベルマークの集票点数累計が100万点に達した参加団体には感謝の盾、また50万点と、200万点以上には100万点刻みで感謝状を贈りました。

事業の概況

〔1〕学校等における教育設備の整備拡充等のための助成と援助

1. 助成の部

(1) 教育設備購入資金を得るためのPTAの集票点数 5億791万9166点

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：点)

	購入資金を受 けたPTA数	購 入 資 金 集 票 点 数		購入資金を受 けたPTA数	購 入 資 金 集 票 点 数
北海道	997	13,464,076	滋 賀	415	7,374,298
青 森	420	7,547,589	京 都	646	10,379,786
岩 手	234	4,875,377	大 阪	1,754	27,378,158
宮 城	497	9,775,605	兵 庫	1,547	33,134,378
秋 田	154	2,611,771	奈 良	484	7,894,575
山 形	115	2,410,057	和歌山	215	3,196,948
福 島	437	11,823,327	鳥 取	96	1,624,149
茨 城	700	12,236,297	島 根	145	1,473,094
栃 木	305	5,574,329	岡 山	570	9,339,345
群 馬	334	4,781,656	広 島	823	16,493,161
埼 玉	1,762	35,026,399	山 口	457	10,026,419
千 葉	1,618	30,941,217	徳 島	167	2,590,463
東 京	2,605	38,813,084	香 川	282	6,261,236
神奈川	2,127	43,327,310	愛 媛	323	6,559,998
新 潟	345	6,327,584	高 知	113	1,838,350
富 山	378	5,944,649	福 岡	992	17,804,674
石 川	277	6,265,699	佐 賀	231	4,306,653
福 井	155	3,967,602	長 崎	601	9,437,548
山 梨	62	1,183,602	熊 本	323	5,054,007
長 野	399	9,058,191	大 分	377	8,195,256
岐 阜	480	7,990,519	宮 崎	291	4,702,860
静 岡	708	13,533,388	鹿 児 島	450	6,887,841
愛 知	1,084	19,709,532	沖 縄	168	1,820,683
三 重	406	7,037,426			
			合 計	28,069	507,919,166

(2) P T Aが教育設備品購入に支払った金額 (税込) 4億9108万5177円

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

協力会社名	支払い金額(円)	主な扱い商品
ヤマハ株式会社	19,941,295	音楽教材
エルモソリューション販売株式会社	6,187,654	視聴覚機器
セノー株式会社	96,123,247	体育用具・備品
ミズノ株式会社	62,754,683	体育用品・備品
東芝エルイーソリューション(株)	24,152,851	視聴覚教材・備品
東通産業株式会社	62,464,363	視聴覚教材
加賀ハイテック株式会社	29,646,749	視聴覚教材・備品
セイコータイムシステム株式会社	3,454,769	時計類
第一電子株式会社	8,281,015	情報機器
株式会社日教販	16,415,776	書籍・パソコンソフト
株式会社内田洋行	63,923,787	視聴覚教材・備品
ブリヂストンサイクル株式会社	8,345,145	自転車・体育用具
株式会社ライブ	43,501,353	学校備品
セイコークロック株式会社	10,897,109	時計類
ミズコーポレーション株式会社	34,995,381	一輪車・体育用具
合計	491,085,177	

2. 援助の部

教育援助費総額(支払い金額) 126,665千円

【国内援助】

(1) へき地学校援助

例年のへき地学校設備援助は東日本大震災援助の一部として行った。被災した4県への東日本大震災第2次援助257校にはへき地校39校が含まれる。

①教育設備品

援助内容	学校数	援助金額
希望する教材備品	なし	0円

年鑑図書	なし	0円
合計	なし	0円

②ソフト援助

一輪車のインストラクターや科学実験の専門家などを学校に派遣する出前教室

援助内容	学校数	援助金額
一輪車講習会	12校	1,550千円
理科実験教室	5校	980千円
走り方教室	3校	815千円
絵画教室	3校	573千円
演劇公演	2カ所	1,027千円
日本の歌		0円
合計		4,945千円

(2) 養護学校援助

援助内容	学校数	援助金額
希望する教材備品	20校	4,265千円

(3) 盲学校援助

援助内容	学校数	援助金額
携帯型拡大読書器	70校	2,972千円

(4) ろう学校援助

援助内容	学校数	援助金額
教材提示装置・ IT収納ワゴン	15校	2,847千円

(5) 病院内学級援助

長期療養の入院児童・生徒の自習用機器とソフト

援助内容	学校数	援助金額
パソコン機器自習教材ソフト	4校	894千円

(6) 災害被災校援助 希望する備品を援助

援助内容	学校数	援助金額
東日本大震災援助	257校	99,398千円
台風12号被害援助	22校	4,832千円
合計		104,230千円

【海外援助】

(1) 海外日本人学校

東日本大震災援助のため、今回は支援を見送りました。
前年度実施未計上分が12千円ありました。

(2) 開発途上国

援助事業内容	寄託先	援助金額
東ティモールの保健教育事業	シェア（国際保健協力市民の会）	1,000千円

【友愛援助】

(1) 開発途上国援助

援助事業内容	寄託先	援助金額
アフガニスタンの「寺子屋」運動支援事業	日本ユネスコ協会連盟	100千円
アフガニスタンの子どもたちへの保健教育支援事業	ジョイセフ（家族計画国際協力財団）	1,000千円
カンボジア教育整備事業	日本ユニセフ協会	500千円
ラオスの学校の図書室整備事業	ラオスのこども	1,000千円
「子供の森」計画支援事業	オイスカ	2,000千円

ハイチ地震で被災した子どもたちへの緊急支援事業	ベルマーク財団（ユネスコに委託）	900 千円
合 計		5,500 千円

〔2〕 機関紙などの発行

（寄付行為第2章第5条第1項の3）

発行年月日	機関紙などの名称	発行部数（部）
平成 23 年 4 月	ベルマーク一覧表	9,840,000
平成 23 年 4 月	ベルマーク手帳	95,500
平成 23 年 4 月	お買いものガイド前期号	46,500
平成 23 年 9 月	お買いものガイド後期号	29,200
平成 23 年 4 月	ベルマーク新聞419号	96,000
平成 23 年 7 月	ベルマーク新聞420号	86,000
平成 23 年 10 月	ベルマーク新聞421号	82,000
平成 24 年 1 月	ベルマーク新聞422号	82,500

〔3〕 表彰など

学校、父母、地域が連携した教育活動を対象にした朝日新聞社「朝日のびのび教育賞」に「ベルマーク賞」として下記の学校・団体に50万円を贈呈

受賞団体名	県名	贈呈金額
長野県北安曇郡松川村立松川中学校	長野県	500,000円

〔4〕 その他目的を達成するために必要な事業

該当なし

〔5〕 ベルマーク教育助成運動

（1）協賛会社

▽2011年（平成23）年4月1日付加入

- ・日本テトラパック株式会社（紙容器、ベルマーク番号17）
- ・ブラザー販売株式会社（インクカートリッジ、ベルマーク番号28）

・ナカバヤシ株式会社（学習帳、ベルマーク番号50）

▽2012（平成24）年2月1日付加入

・NGP日本自動車リサイクル事業協同組合（自動車リユース部品に貼付された
ギャランティーシールに対し、ベルマーク番号76）

脱退はなく、2011（平成23年）度末の協賛会社は63社となった。

(2) 協力会社

加入、脱退はなく、15社のままかわらず。

(3) 参加PTAと参加団体（大学・公民館等=2006年4月21日付けで認可）

①参加PTA（小中高・幼稚園・保育園）

年度初	28,256	PTA（校）
年度末	28,161	PTA（校）
年間増減数	95	PTA（校）減

②参加団体（大学・公民館等）

年度初	152	団体
年度末	178	団体
年間増減数	26	団体 増

(4) この年度中にPTAが得た設備購入資金を得るための集票点数は5億791万9166点（円）で、累計では248億6133万6612点（円）になった。

この設備購入資金でPTAが年度中に実際に購入した額は4億9108万5177円で、その累計は235億2272万3147円になった。

平成23年度末のPTAの預金残高は、17億8298万5425円。

東日本大震災第2次援助257校一覧

*はベルマーク運動参加校

県名	学校番号	学校名	県名	学校番号	学校名
岩手県	31	岩泉町立小本中学校	岩手県	190	陸前高田市立横田中学校
岩手県	105	大槌町立赤浜小学校	岩手県	138	陸前高田市立小友小学校
岩手県	102	大槌町立安渡小学校	岩手県	154	*陸前高田市立小友中学校
岩手県	100	*大槌町立大槌北小学校	岩手県	177	*陸前高田市立高田小学校
岩手県	109	*大槌町立大槌小学校	岩手県	166	陸前高田市立竹駒小学校
岩手県	126	*大槌町立吉里吉里小学校	岩手県	160	*陸前高田市立長部小学校
岩手県	216	大槌町立吉里吉里中学校	岩手県	128	陸前高田市立広田中学校
岩手県	215	*大槌町立大槌中学校	岩手県	162	陸前高田市立米崎中学校
岩手県	147	大船渡市立赤崎中学校	岩手県	135	*陸前高田市立第一中学校
岩手県	189	*大船渡市立大船渡中学校	宮城県	28	石巻市立稲井小学校
岩手県	142	*大船渡市立越喜来小学校	宮城県	22	*石巻市立大街道小学校
岩手県	148	大船渡市立盛小学校	宮城県	163	*石巻市立雄勝小学校
岩手県	84	*釜石市立釜石小学校	宮城県	231	石巻市立荻浜中学校
岩手県	170	*釜石市立釜石中学校	宮城県	80	石巻市立門脇小学校
岩手県	151	*釜石市立釜石東中学校	宮城県	52	*石巻市立釜小学校
岩手県	164	釜石市立唐丹中学校	宮城県	51	*石巻市立貞山小学校
岩手県	74	*釜石市立平田小学校	宮城県	17	*石巻市立須江小学校
岩手県	174	*釜石市立鶴住居小学校	宮城県	9	石巻市立住吉小学校
岩手県	213	釜石市立栗林小学校	宮城県	36	石巻市立中里小学校
岩手県	214	*釜石市立大平中学校	宮城県	25	石巻市立橋浦小学校
岩手県	211	*釜石市立唐丹小学校	宮城県	43	石巻市立開北小学校
岩手県	212	*釜石市立白山小学校	宮城県	64	石巻市立二俣小学校
岩手県	168	*野田村立野田小学校	宮城県	8	*石巻市立船越小学校
岩手県	171	宮古市立鶴磯小学校	宮城県	20	石巻市立蛇田中学校
岩手県	82	*宮古市立鋤ヶ崎小学校	宮城県	40	石巻市立湊小学校
岩手県	205	*宮古市立重茂中学校	宮城県	33	石巻市立寄磯小学校
岩手県	157	宮古市立千鷲小学校	宮城県	47	石巻市立鮎川小学校
岩手県	200	宮古市立田老第一小学校	宮城県	236	石巻市立吉浜小学校
岩手県	186	宮古市立田老第一中学校	宮城県	235	*石巻市立山下小学校

岩手県	76	*宮古市立高浜小学校	宮城県	232	*石巻市立山下中学校
岩手県	130	*宮古市立宮古小学校	宮城県	15	石巻市立青葉中学校
岩手県	208	宮古市立重茂小学校	宮城県	12	石巻市立相川小学校
岩手県	210	*宮古市立赤前小学校	宮城県	229	*石巻市立大川中学校
岩手県	209	宮古市立津軽石小学校	宮城県	234	*石巻市立大谷地小学校
岩手県	83	*山田町立船越小学校	宮城県	230	*石巻市立渡波中学校
岩手県	29	*山田町立大沢小学校	宮城県	16	石巻市立北村小学校
岩手県	44	*山田町立山田北小学校	宮城県	233	*石巻市立湊中学校
岩手県	98	*山田町立山田中学校	宮城県	62	*石巻市立湊第二小学校
岩手県	206	*山田町立山田南小学校	宮城県	19	石巻市立雄勝中学校
岩手県	125	陸前高田市立広田小学校	宮城県	1	岩沼市立玉浦中学校
宮城県	5	岩沼市立玉浦小学校	宮城県	237	*仙台市立荒浜小学校
宮城県	87	*女川町立女川第一中学校	宮城県	113	*仙台市立三条中学校
宮城県	132	*女川町立女川第二小学校	宮城県	239	*仙台市立将監小学校
宮城県	95	*女川町立女川第二中学校	宮城県	165	*仙台市立将監西小学校
宮城県	221	女川町立女川第一小学校	宮城県	159	*仙台市立西多賀小学校
宮城県	220	女川町立女川第四小学校	宮城県	27	登米市立米川小学校
宮城県	67	気仙沼市立大島中学校	宮城県	46	登米市立南方中学校
宮城県	38	*気仙沼市立大谷小学校	宮城県	56	*名取市立増田中学校
宮城県	49	気仙沼市立大谷中学校	宮城県	161	*名取市立閑上中学校
宮城県	66	気仙沼市立階上小学校	宮城県	223	東松島市立大塩小学校
宮城県	3	*気仙沼市立階上中学校	宮城県	131	東松島市立大曲小学校
宮城県	217	*気仙沼市立気仙沼小学校	宮城県	117	*東松島市立浜市小学校
宮城県	21	*気仙沼市立鹿折小学校	宮城県	158	東松島市立宮戸小学校
宮城県	34	気仙沼市立鹿折中学校	宮城県	191	*東松島市立矢本東小学校
宮城県	6	気仙沼市立小原木中学校	宮城県	68	*東松島市立赤井南小学校
宮城県	32	*気仙沼市立白山小学校	宮城県	227	*東松島市立鳴瀬第一中学校
宮城県	97	気仙沼市立新城小学校	宮城県	228	*東松島市立鳴瀬第二中学校
宮城県	77	気仙沼市立中井小学校	宮城県	225	東松島市立野蒜小学校
宮城県	55	*気仙沼市立南気仙沼小学校	宮城県	224	東松島市立矢本西小学校
宮城県	7	気仙沼市立面瀬小学校	宮城県	226	*東松島市立矢本第二中学校

宮城県	218	気仙沼市立気仙沼中学校	宮城県	14	*松島町立松島第一小学校
宮城県	4	*気仙沼市立松岩小学校	宮城県	11	美里町立小牛田小学校
宮城県	93	*柴田町立槻木中学校	宮城県	2	美里町立不動堂小学校
宮城県	10	柴田町立槻木小学校	宮城県	120	*南三陸町立伊里前小学校
宮城県	111	*柴田町立西住小学校	宮城県	13	南三陸町立歌津中学校
宮城県	183	仙台市立愛宕中学校	宮城県	219	南三陸町立戸倉小学校
宮城県	150	*仙台市立沖野小学校	宮城県	146	南三陸町立名足小学校
宮城県	145	*仙台市立沖野東小学校	宮城県	23	*南三陸町立志津川小学校
宮城県	185	*仙台市立折立小学校	宮城県	48	南三陸町立入谷小学校
宮城県	141	仙台市立立町小学校	宮城県	18	南三陸町立戸倉中学校
宮城県	182	*仙台市立鶴谷東小学校	宮城県	133	*宮古市立津軽石中学校
宮城県	137	*仙台市立中野栄小学校	宮城県	85	山元町立坂元中学校
宮城県	143	*仙台市立中野小学校	宮城県	71	山元町立中浜小学校
宮城県	121	仙台市立七北田小学校	宮城県	53	*山元町立山下小学校
宮城県	134	*仙台市立七郷中学校	宮城県	57	*山元町立山下第二小学校
宮城県	152	仙台市立東六郷小学校	宮城県	50	山元町立山下中学校
宮城県	175	*仙台市立南中山中学校	宮城県	198	*亘理町立荒浜中学校
宮城県	169	仙台市立南吉成中学校	宮城県	196	亘理町立吉田中学校
宮城県	140	*仙台市立茂庭台小学校	宮城県	222	亘理町立長瀬小学校
宮城県	238	*仙台市立蒲町小学校	宮城県	173	*七ヶ浜町立汐見小学校
宮城県	240	仙台市立蒲町中学校	宮城県	42	*七ヶ浜町立七ヶ浜中学校
宮城県	58	*七ヶ浜町立亦楽小学校	福島県	24	*相馬市立中村第二小学校
宮城県	26	七ヶ浜町立松ヶ浜小学校	福島県	60	*相馬市立飯豊小学校
福島県	178	*飯館村立飯樋小学校	福島県	241	相馬市立大野小学校
福島県	81	*泉崎村立泉崎中学校	福島県	90	*只見町立朝日小学校
福島県	79	*いわき市立石住小学校・中学校	福島県	65	*只見町立只見小学校
福島県	61	*いわき市立桶売小学校	福島県	256	伊達市立小国小学校
福島県	144	*いわき市立汐見が丘小学校	福島県	37	伊達市立富成小学校
福島県	39	*いわき市立平第六小学校	福島県	70	伊達市立梁川小学校

福島県	69	*いわき市立田人中学校	福島県	257	伊達市立柱沢小学校
福島県	54	いわき市立永井中学校	福島県	179	*伊達市立保原小学校
福島県	129	*いわき市立永崎小学校	福島県	108	*田村市立岩井沢小学校
福島県	199	*いわき市立久之浜第一小学校	福島県	88	田村市立菅谷小学校
福島県	73	*いわき市立藤間中学校	福島県	110	田村市立古道小学校
福島県	153	*いわき市立豊間中学校	福島県	136	田村市立都路中学校
福島県	78	*いわき市立四倉中学校	福島県	101	*中島村立滑津小学校
福島県	244	いわき市立久之浜中学校	福島県	203	*浪江町立浪江小学校
福島県	242	いわき市立久之浜第二小学校	福島県	192	*浪江町立浪江中学校
福島県	243	*いわき市立植田小学校	福島県	176	*二本松市立二本松第一中学校
福島県	194	*いわき市立豊間小学校	福島県	197	二本松市立二本松第三中学校
福島県	248	*大玉村立大山小学校	福島県	201	二本松市立東和中学校
福島県	252	*小野町立浮金小学校	福島県	112	福島県立あぶくま養護学校安積分校
福島県	119	*鏡石町立第一小学校	福島県	99	福島県立相馬養護学校
福島県	123	川内村立川内中学校	福島県	202	*福島県立富岡養護学校
福島県	122	*川内村立川内小学校	福島県	187	福島市立土湯小学校
福島県	41	*川俣町立山木屋中学校	福島県	188	*福島市立福島第三中学校
福島県	247	川俣町立山木屋小学校	福島県	118	*福島市立佐原小学校
福島県	103	郡山市立日和田小学校	福島県	246	*福島市立北信中学校
福島県	253	*郡山市立金透小学校	福島県	245	福島市立野田小学校
福島県	89	*西郷村立米小学校	福島県	72	南会津町立荒海小学校
福島県	96	西郷村立羽太小学校	福島県	92	*南会津町立伊南中学校
福島県	116	*鮫川村立鮫川中学校	福島県	167	*南相馬市立小高中学校
福島県	30	下郷町立檜原小学校	福島県	204	*南相馬市立福浦小学校
福島県	91	白河市立白河第五小学校	福島県	107	南相馬市立真野小学校
福島県	149	*須賀川市立第一小学校	福島県	254	南相馬市立金房小学校
福島県	172	*須賀川市立長沼中学校	福島県	255	南相馬市立鳩原小学校
福島県	208	*須賀川市立長沼小学校	福島県	75	*本宮市立五百川小学校
福島県	124	*相馬市立磯部小学校	福島県	249	*本宮市立岩根小学校
福島県	94	相馬市立磯部中学校	福島県	181	*本宮市立白沢中学校
福島県	195	*相馬市立小高小学校	福島県	180	*本宮市立本宮第一中学

					校
福島県	193	*相馬市立桜丘小学校	福島県	59	*本宮市立本宮第二中学校
福島県	184	*相馬市立中村第一小学校	福島県	251	*本宮市立白岩小学校
福島県	250	本宮市立和田小学校			
福島県	207	矢吹町立三神小学校			
福島県	156	*矢吹町立矢吹小学校			
茨城県	86	茨城県立盲学校			
茨城県	155	常総市立石下西中学校			
茨城県	139	*高萩市立君田小学校			
茨城県	114	高萩市立君田中学校			
茨城県	35	*那珂市立芳野小学校			
茨城県	106	*常陸太田市立太田中学校			
茨城県	127	*常陸大宮市立第一中学校			
茨城県	45	常陸大宮市立第二中学校			
茨城県	115	*日立市立水木小学校			
茨城県	63	*ひたちなか市立平磯小学校			

役員等に関する事項

2011年（平成23年）度末現在

役員	氏名	就任年月日	担当職務	役員報酬	略歴
理事	野崎 弘	平成 23.6.2	理事長	なし	元文部事務次官
理事	吉田 慎一	平成 23.6.2	専務理事	なし	朝日新聞社編集担当
理事	銭谷 眞美	平成 23.6.2	常務理事 (非常勤)	なし	東京国立博物館長
理事	宮田 謙一	平成 23.6.2	常務理事	*あり	前朝日新聞社ジャーナリスト ト学校事務局長
理事	森田 秀男	平成 23.6.2		なし	元海外新聞普及株式 会社取締役
理事	尾崎 護	平成 23.6.2		なし	元大蔵事務次官 矢崎科学技術振興記念 財団理事長
理事	渡辺 通弘	平成 23.6.2		なし	元文化庁文化部長 昭和音楽大学名誉教授
理事	川渕 三郎	平成 23.6.2		なし	日本サッカー協会名誉会長
理事	内海 孝	平成 23.6.2		なし	東京外国語大学教授
監事	杉浦 文彦	平成 21.7.7		なし	公認会計士
監事	小畑 和敏	平成 21.7.7		なし	朝日新聞社財務担当

*印は、定款第26条の規定に基づき支給。

(役員等に関する事項の続き)

役員	氏名	就任年月日	担当職務	役員報酬	略歴
評議員	清水啓安	平成 23.6.1		なし	前日本PTA全国協議会事務局長
評議員	小滝岩夫	平成 23.6.2		なし	全国連合小学校長会事務局長
評議員	青柳修治	平成 23.6.1		なし	全日本中学校長会事務局長
評議員	小栗洋	平成 22.6.1		なし	全国高等学校長協会事務局長
評議員	野村昌彦	平成 23.6.1		なし	弁護士
評議員	田嶋一	平成 23.6.1		なし	國學院大学教授
評議員	喜園尚史	平成 23.6.2		なし	朝日新聞社編成局長補佐
評議員	土屋弘	平成 23.6.2		なし	朝日新聞社報道局オピニオン編集長
評議員	石橋英昭	平成 23.6.1		なし	朝日新聞社報道局員

役員会等に関する事項

1. 理事会（第109回・第1回・第2回・第3回）

開催年月日	協議事項	会議の結果
109回 平成23.5.18	第1号議案 「東日本大震災」発生に伴う「緊急友愛援助」募集と「第1次緊急援助」の実施について承認の件	承認
〃	第2号議案 「東日本大震災」後の「23年度予算」の修正について承認の件	承認
〃	第3号議案 平成22年度事業報告を承認の件	承認
〃	第4号議案 平成22年度決算報告を承認の件	承認
〃	第5号議案 「友愛援助」実施要項の策定について	承認
〃	報告 公益財団法人移行に伴う野村昌彦理事の辞任の件	
1回 平成23.6.2	第1号議案 理事長及び業務執行理事選定の件	承認
2回 平成23.7.27	第1号議案 第52期（平成23年4月～5月）決算を承認の件	承認
〃	第2号議案 第1期（平成23年6月～24年3月）予算を承認の件	承認
〃	第3号議案 ベルマーク教育助成財団「教育援助実施規則」の一部修正を承認の件	承認
〃	第4号議案 「決裁基準」の一部修正を承認の件	承認
〃	報告1 東日本大震災第2次援助実施内容について	
〃	報告2 常務理事（常勤）の退職金算定基準について	
3回 平成24.3.8	第1号議案 2012（平成24）年度事業計画案および収支予算案を承認の件	承認
〃	第2号議案 「ベルマーク教育助成運動運営規程」の一部修正を承認の件	承認
〃	第3号議案 協賛会社の新規加入を承認の件	承認
〃	第4号議案 第15回友愛援助の募集事業案を承認の件	承認
〃	報告1 東日本大震災援助実施内容について	
〃	報告2 キューピーと大震災援助への特別寄付で覚書	
〃	報告3 給与制度改定について	
〃	報告4 従業員就業規則および付属規定改定について	

2. 評議員会（第1回）

開催年月日	協議事項	会議の結果
平成 23. 6. 2	第 1 号議案 交代などによる評議員の退任及び補充選任の件	承認
〃	第 2 号議案 「東日本大震災」発生に伴う「緊急友愛援助」募集と「第 1 次緊急援助」の実施について承認の件	承認
〃	第 3 号議案 「東日本大震災」後の「23 年度予算」の修正について承認の件	承認
〃	第 4 号議案 平成 22 年度事業報告を承認の件	承認
〃	第 5 号議案 平成 22 年度決算報告を承認の件	承認
〃	第 6 号議案 「友愛援助」実施要項の策定について	承認
〃	第 7 号議案 理事選任の件	承認

許可・認可・承認に関する事項

◇2010 年（平成 22 年）12 月 24 日付け申請に対し、2011 年（平成 23 年）5 月 20 日公益財団法人として認定。法人コード A006471

2011 年 6 月 1 日、公益財団法人ベルマーク教育助成財団として登記。

契約に関する事項

◇協賛会社の加入

協賛会社	所在地	参加商品	加入日
17 番・日本テトラパック株式会社	千代田区紀尾井町6-12	紙容器	平成23年4月1日
28 番・ブラザー販売株式会社	名古屋市瑞穂区苗代町15-1	インクカートリッジ	平成23年4月1日
50 番・ナカバヤシ株式会社	板橋区東坂下2-5-1	学習帳	平成23年4月1日
76 番・NGP日本自動車リサイクル事業協同組合	港区高輪3-25-33	リユース部品に付けられたギャランティールに対し	平成24年2月1日

年度末職員数

職員	男性 11名（うち出向4名）	女性 18名
派遣	男性 3名	
アルバイト	男性 2名	女性 1名

平成23年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成24年5月

公益財団法人 ベルマーク教育助成財団